

星出彰彦宇宙飛行士 ソユーズ帰還における広報計画

平成24年10月3日(水)
宇宙航空研究開発機構
有人宇宙環境利用ミッション本部

目次



1. ソユーズ帰還に関する概要

2. 広報計画案

- (1)全体概要
- (2)カザフスタンでの取材
- (3)ソープ管制センターでの取材
- (4)提供される映像等
- (5)その他

(参考)

- (1)クスタナイ市内の状況
- (2)ガガーリン宇宙飛行士訓練センター(GCTC)での取材

1. ソユーズ帰還に関する概要

◆ 帰還日時(現時点での情報)^{※1}

- 平成24年11月12日(月)午前 8時55分頃(カザフスタン現地時間; GMT+6)
- 平成24年11月12日(月)午前 6時55分頃(モスクワ現地時間; GMT+4)
- 平成24年11月12日(月)午前11時55分頃(日本時間; GMT+9)

※1 日時については今後変更される可能性もある。

◆ 帰還場所

- カザフスタン共和国 アルカリク近郊の草原地帯(北側を予定)
(日本との時差は3時間)

◆ 帰還後の予定

【ノミナルの場合】

- 着陸3～4時間後、クスタナイ空港^{※2}での歓迎セレモニーの後、NASA/JAXA宇宙飛行士はヒューストンへ帰還、ロシア宇宙飛行士はモスクワに帰還。

【弾道飛行による帰還の場合】

- 弾道飛行による帰還でも、宇宙飛行士の体調等に問題がない限りは、クスタナイ空港^{※2}から、それぞれヒューストン/モスクワへ帰還。
- 何らかの不測の事態が発生した際には、アスタナにヘリコプタで搬送する。NASA/JAXA宇宙飛行士が更なる治療を要する場合には、C-17空軍機にてラントシュツール基地(ドイツ)に空輸する。

※2 カラガンダ空港等に変更される可能性もある。

ソユーズ宇宙船帰還予定地

ロシア宇宙飛行士
チカロフスキー空港
(モスクワ)へ移動

JAXA/NASA宇宙飛行士
ヒューストンへ移動



クスタナイ

ヘリコプター

★アスタナ(首都)

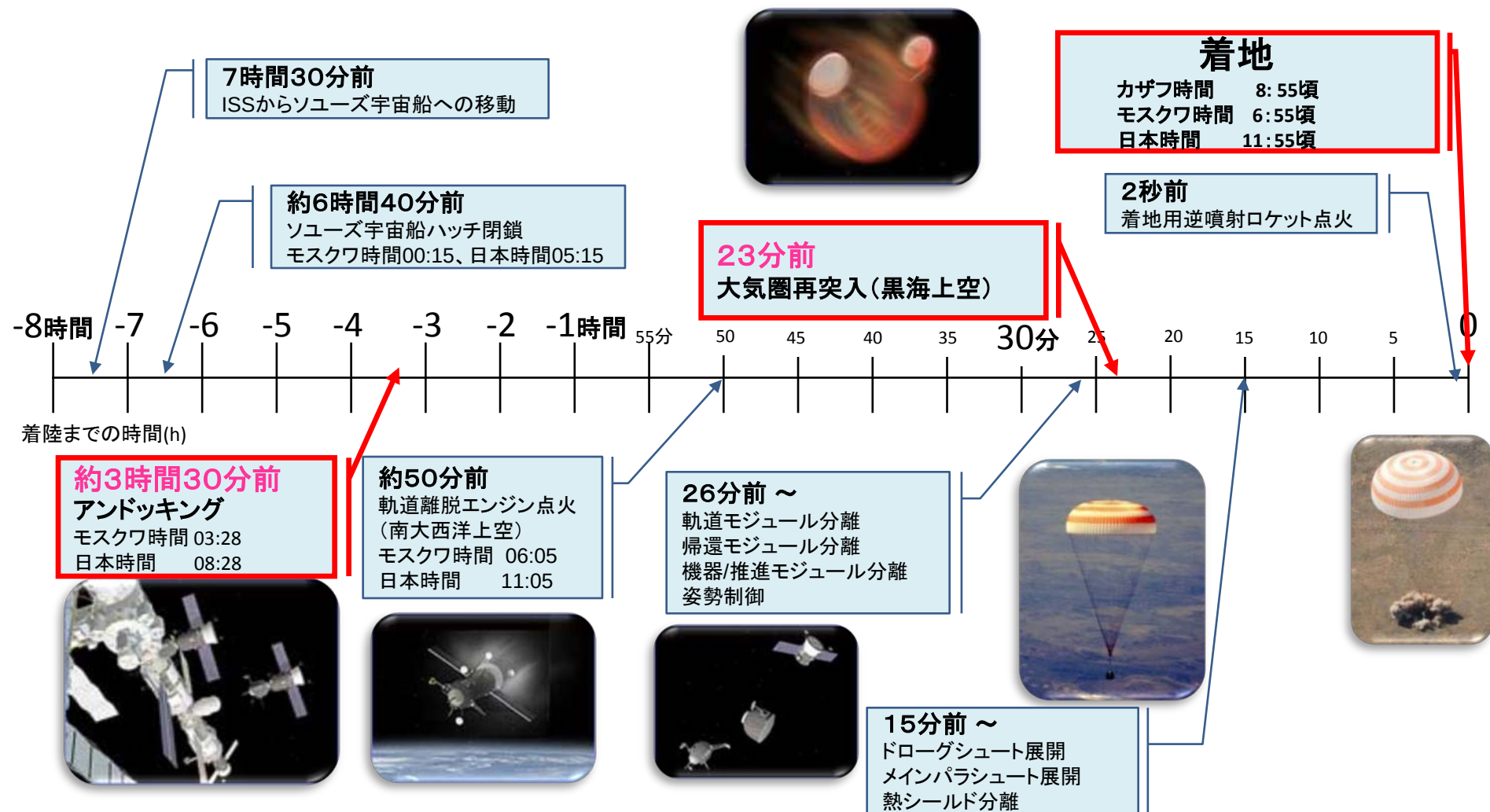
カラガンダ

帰還予定地
25 mi / 30 km wide

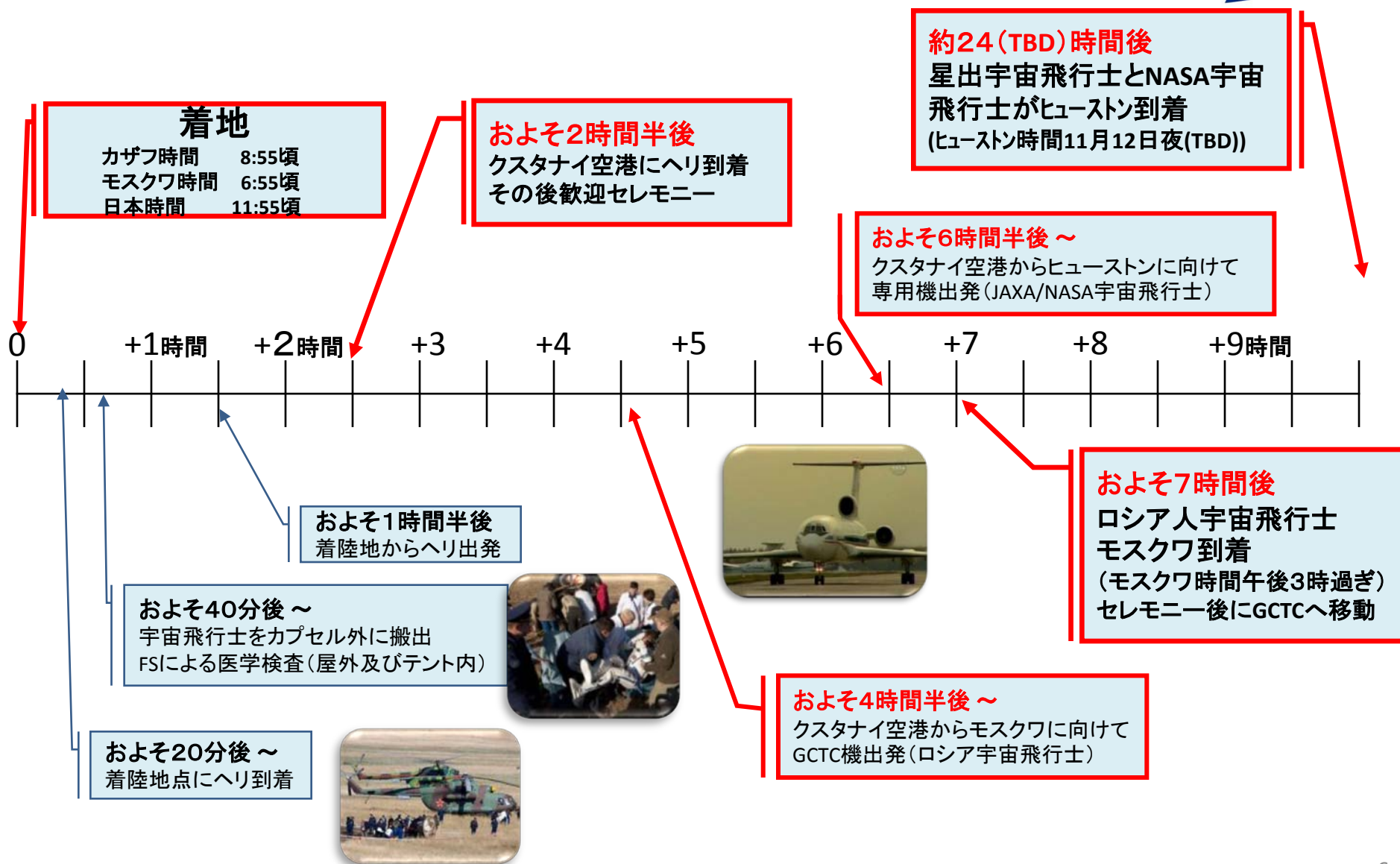
バイコヌール宇宙基地



ソユーズ宇宙船の軌道離脱から帰還まで



ソユーズ宇宙船帰還(着地)以降の計画





2. 広報計画案

(1)全体概要



○:取材が可能

日時	イベント	クスタ ナイ	着陸地 点	ツープ	GCTC	ヒュース トン/東京
11/11(日) 帰還前日	帰還準備状況ブリーフィング @クスタイナイ市役所 (予定)	○				
11/12(月) 帰還当日	着陸の様子モニター		○	○		
帰還後 20分頃	着陸後の宇宙機関幹部の記者 会見(ロシア宇宙庁主催)@ ツープ			○		
帰還後 3~4時間	帰還歓迎セレモニー @クスタナイ空港 (予定)	○				
11/19の週 (TBD)	帰還後記者会見(JAXA主催) @ヒューストン(TV会議接続)					○
12/3の週 (TBD)	帰還後記者会見(GCTC主催)@ GCTC				○	



(2)カザフスタンでの取材

クスタナイ(予定)での想定スケジュール



11/11(日)

- 午前: 帰還準備状況に関するブリーフィング

11/12(月)

- 帰還チーム ヘリコプターの帰還地点近傍での待機
- 8時55分頃: ソユーズカプセル着陸
- ヘリコプター到着。カプセルからの飛行士の健康状態の確認。
- 地上部隊到着。現地からの映像伝送開始。
- 10:30頃(着陸後1時間半): ヘリコプターに飛行士を乗せて、クスタナイに移動開始
- 11:30頃(着陸後2時間半): ヘリコプターがクスタナイ空港に到着
- 12:30時頃(着陸後3時間半): クスタナイ空港で歓迎セレモニーを開始
- 15:30時頃(着陸後6時間半): ヒューストンへの移動

クスタナイ(予定)での広報イベント(帰還前日)



◆ 帰還準備状況に関するブリーフィング

11/11(月)9:30-10:30頃(想定)

- 場所: TBD(前回クスタナイ市役所 4階ホール)
- 主催: ロシア航空交通局
- 出席者:
 - ロシア連邦航空交通局
 - ガガーリン宇宙飛行士訓練センター関係者
 - 探索・救援に関する各チームの責任者
- 概要
 - ソユーズ帰還の準備状況を報告・確認
 - ソユーズ帰還の概要説明
 - 探索・救助に関する飛行チーム
 - 医学支援チーム
 - 地上支援チーム



クスタナイ市役所



ブリーフィングの様子

クスタナイでの広報イベント(帰還当日)



◆ 帰還歓迎セレモニー

帰還後3~4時間頃から20分程度

- 日時: 11月12日 午後12時30分頃に20分程度
- 場所: クスタナイ空港ホール
- 登壇者:
 - 市関係者
 - ロシア連邦航空交通局関係者
 - 宇宙飛行士
- 概要
 - 宇宙飛行士入場
 - 民族衣装を着た女性による花束贈呈
 - 市関係者挨拶
 - 民族衣装チャパンの贈呈
 - ロシア連邦航空交通局関係者挨拶
 - マトリョーシカの紹介
 - 会場からの質疑応答(2問程度、ロシア語)
- 宇宙飛行士の体調によっては出席しない場合がある。



クスタナイ空港での
歓迎セレモニーの様子

着陸地点での取材



【Vegitel社による陸路での着陸地点取材ツアー】

◆スケジュール (予定)

11/11 モスクワ → アスタナ (空路)

11/11 アスタナ着後、着陸地点へ移動 (陸路にて12～14時間を予定)

11/11 着陸地点着

11/12 8:55 31S着陸

11/12 取材終了後、着陸地点発 → アスタナ (陸路にて12～14時間を予定)

11/12 アスタナ泊 (Hotel Grand Park Yesilを予定)

11/13 予備日 (アスタナツアー等を予定)

11/14 アスタナ → モスクワ (空路)

※降雪等天候状態により、帰還カプセルの落下地点に到達できないことがあります。

※着陸後、宇宙飛行士の医学検査が最優先となるため、帰還カプセル落下地点での撮影機会は確約できません。

※現地ではJAXA職員及びロシア要員の指示・誘導に従って下さい。

※ツアー代金はおおよそUS\$6,000

(カザフスタンビザ代、モスクワ-アスタナ間の航空料金は含みません。モスクワ-アスタナ間の航空券に関しては、同じツアー会社で手配可能です。)

※着陸地点までの行程中、宿泊は車中となる見込み

※11月20日前後の平均気温 最高－5℃ 最低－10℃

※別途、Vegitel社を含めた説明会を開催する予定。



(3) ツープ管制センターでの取材



ツープ管制センター



玄関
外観



カフェテリア



旧管制センター2階席



2階席



2階席



記者会見場



現管制センター

2階席

11/12(月) 帰還当日

◆ 帰還状況のモニター

- － ハッチクローズ: 11/12 (月) 午前 0時15分 頃(以下モスクワ時間)
- － アンドッキング: 午前3時28分頃
- － 軌道離脱噴射: 午前6時01分頃
- － 着陸時刻: 午前6時55分頃
- － 取材方法
 - ・ 場所: 管制センターのバルコニーからの撮影
 - ・ 立ち入り可能な時間: 確認中
 - ・ 立ち入り人数の制限あり



帰還時の管制センター

◆ 帰還後記者会見

午前7時15分頃(着陸後約20分)から30分程度

- ・ 場所: 管制センター2階会議室
- ・ 言語についてはロシア語/英語
- ・ 日露通訳はJAXAが手配。



帰還後記者会見の様子

(4) NASA/JAXAから提供される映像等



◆ NASA-TV経路による映像

- － NASA/JAXAが共同で取得した映像は、編集後NASA-TVで配信。
 - ライブ中継
 - ハッチクローズ前のセレモニー(45分間)
 - ソユーズ宇宙船分離(45分間)
 - 帰還時におけるソーブ管制センター及び帰還地点ライブ映像(着陸1.5時間前から着陸後1時間)
 - 編集後の配信(帰還後、約13時間程度後を予定)
 - 着陸地点での宇宙飛行士の様子
 - クスタナイでの歓迎セレモニーの様子
 - 帰還後の宇宙飛行士のコメント(クスタナイ空港で撮影)

なお、帰還地からのライブ及び記録映像は、帰還地の状況や帰還地点によっては放映されない可能性があります。

◆ 写真

- － NASAが契約しているカメラマンが撮影する写真を利用可能
- － NASAメーリングリストに登録すると、代表的な写真とその他の写真の保管場所(FTP Server, Flickr)が配信される。<http://www.flickr.com/photos/nasahqphoto>
- － JAXAからまとめてメーリングリストへの登録を行うので、31S打上げ以降追加登録を希望される方はe-mailアドレスをご連絡ください。

(5) その他



◆ 取材現地への移動手段等

- JAXAとして交通手段は用意いたしませんので、自らご用意ください。
- プレスセンターは設置いたしません。現地でのJAXA広報担当者の連絡先等につきましては、別途お知らせします。
- ロシア、カザフスタンへのビザの申請、必要な機器の通関手続きは、それぞれ手続きしていただきますようお願いいたします。

◆ 立入りに関する手続き

- クスタナイでのイベント参加にあたっての公式な手続きはございませんが、情報連絡のため、参加される方の氏名と宿泊先をご連絡ください。
- ツープ管制センターへの立入りにつきましては、ロシア連邦宇宙庁への申請が必要です。JAXAで取りまとめて提出いたしますので、必要な情報をご提供ください(情報については別途提示)
- GCTCへの立入りにつきましては、各報道機関よりGCTCにお問い合わせください。

(参考) (1)クスタナイ市内の状況



◆ 移動

- モスクワからは、直行便(週3便)またはアスタナ経由便(毎日)の利用が可能。
- 日本からモスクワを経由せず、韓国、中国経由でアスタナに入るルートもあるが頻度は少ない。

◆ 携帯電話

- クスタナイ市内で日本の携帯が利用可能
 - NTTドコモ、ソフトバンク
 - NASAはブラックベリーを使用
- 通信方式はGSMのみで、3Gには未対応

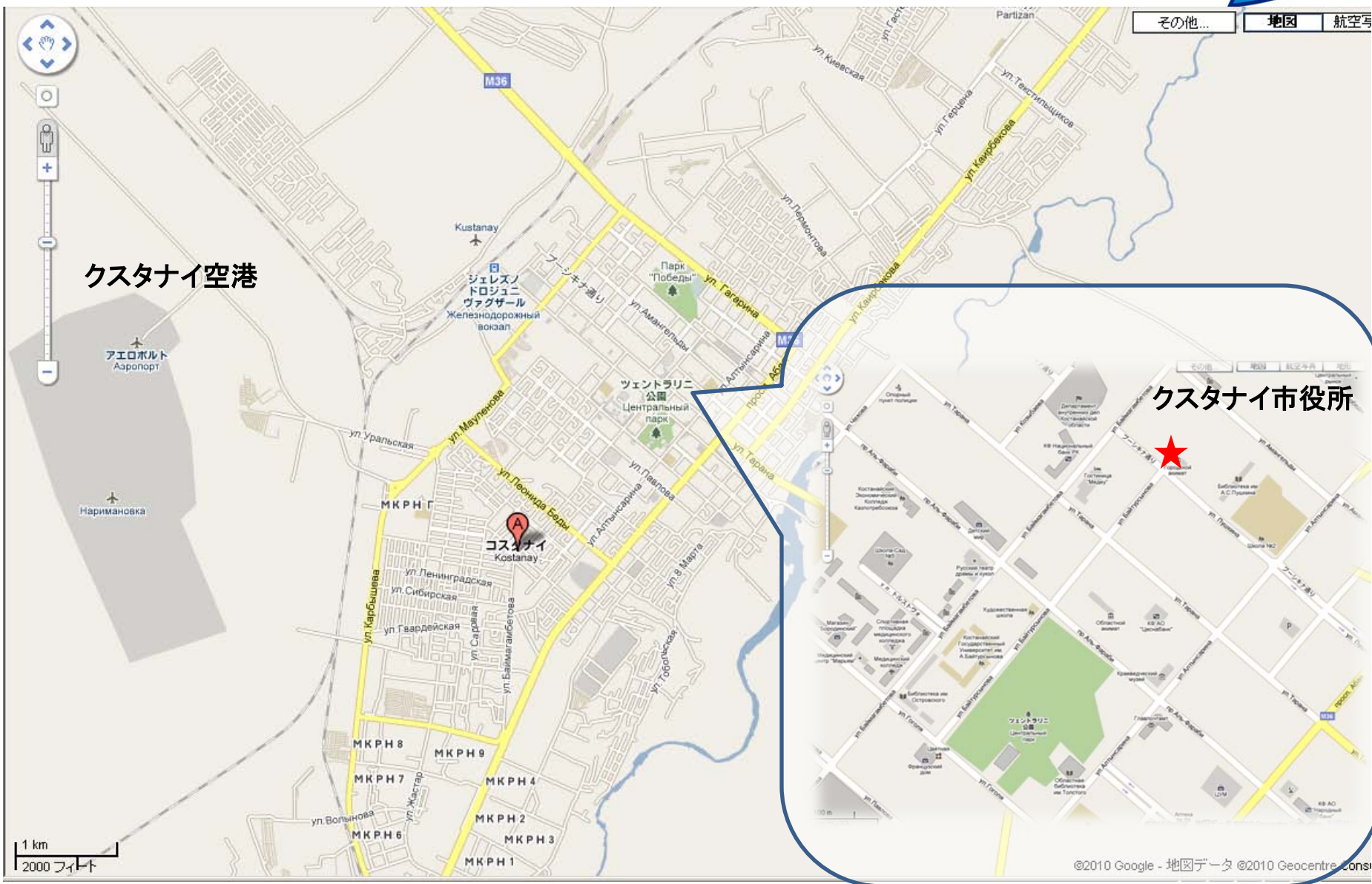
◆ 生活

- ホテル、レストランは数多くある。
- 現地通貨はカザフテンゲ(KZT)。¥1=1.9KZT
- 市の中心部には、市場、スーパーマーケット有。
- 移動はタクシー。空港から市内への料金は700KZT(タクシー会社に事前予約した場合。空港で乗ると2000KZT)

◆ インターネット

- インターネット接続可能なホテルは数件ある模様

クスタナイ市内地図





(参考)

(2) ガガーリン宇宙飛行士訓練センター (GCTC)での取材

ガガーリン宇宙飛行士訓練センター 近郊地図



星の街



コスモノート会館



宿泊施設(プロフィ)



ソユーズ訓練施設



遠心加速施設



無重量訓練プール

ガガーリン宇宙飛行士訓練センターでの取材活動 (帰還当日)

◆ チカロフスキー空港への到着(ロシア人宇宙飛行士のみ)

11/12(月)午後3時頃(モスクワ時間)

- ・ 場所:チカロフスキー空港(フェンスの外から撮影)
- ・ 飛行機からバスへの乗り換えの様子(約1~2分)を撮影可能
- ・ 飛行場のフェンス越しに撮影。(フェンス内には入れない)
- ・ 飛行士は、飛行機のタラップを降りて、宇宙機関関係者に挨拶後、直ちにバス乗り換えてGCTCへ移動。



飛行場での様子



プロフィ前での儀式の様子